

平成29年度 青森中央高校読み聞かせ隊活動計画



青森中央高校とは？



- ・青森市の中心部にある生徒数600名の**総合学科高校**
- ・**ボランティア活動**が盛ん
- ・毎年20名以上が、大学・短大の**保育系学科に進学**
- ・**ゆるキャラ**のいる学校



青森中央高校公式マスコットキャラクター
「けっぱるべあ」



読み聞かせ隊とは？



- ・生活科学系列の保育士志望の生徒が中心となり、平成26年1月に結成
- ・保育所を訪問しての絵本の読み聞かせ
(平成28年度は、54回訪問し、延べ3,000人の親子に読み聞かせ)
- ・現役隊員数20名。OB、OG隊員(大学、短大で保育を学ぶ先輩たち)は13名
- ・ゆるキャラ「けっぱるべあ」も隊員
- ・美術系列の生徒もいるので、紙芝居作りなどは得意**(総合学科高校の強みです)**



平成29年度の計画



1 青森市内の保育所等での読み聞かせ

長期休業や土日に保育所、図書館等を訪問します。(50回程度の訪問を予定)

2 交流活動の推進

- ・青森聾学校高等部と交流。青森聾学校文化祭で協働で展示室を運営
- ・読み聞かせに関心のある県内高校生との交流(青森南高校、木造高校深浦校舎など)
- ・青森市内の子育てサロンで乳幼児とその保育者に読み聞かせをして交流

3 震災復興応援読み聞かせ(8月8日~8月11日)

三陸(久慈・宮古・大槌)で保育所訪問と地元高校生との交流。
絵本作家・川端誠氏が同行



保育士を目指す生徒にとって貴重な実体験の場です。



「けっぱるべあ」と一緒にお遊戯も。
(エリック・カールの作品で)



昨年度から、青森聾学校高等部と交流し、聾学校文化祭では、協働で展示室を運営しています。